

令和5年度 熊本南部森林管理署 公共工事契約状況

令和5年8月9日

分任支出負担行為担当官  
熊本南部森林管理署長 高木 周一

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
矢岳林道改良工事		熊本県人吉市東大塚町		林道工事	改良工事 延長 666.3m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
30,517,000円	27,425,290円	令和5年8月8日		熊本県球磨郡球磨村大字三ヶ浦丙22 昭和建設 株式会社		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
30,000,000円	令和5年10月	令和6年3月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

## 入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和5年6月30日

分任支出負担行為担当官  
熊本南部森林管理署長 高木 周一

### 1 工事概要

- (1) 工事名 矢岳林道改良工事
- (2) 工事場所 熊本県人吉市東大塚町地内
- (3) 工事内容 延長 666.3m 幅員 3.6m  
土工 切土工 879.0m<sup>3</sup>  
擁壁工 コンクリートブロック積工 17.40m<sup>2</sup>  
溝渠工 鉄筋コンクリート横断工 33.4m  
舗装工 アスファルト舗装工 2,198m<sup>2</sup>
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和6年3月15日まで  
(工期は、「4週8休」を標準として設定)

令和5年10月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

- (5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。
- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容

を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (10) 本工事は、「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する森林整備保全事業標準歩掛」及び「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表」による試行対象工事である。
- ・ 補正歩掛：土工に関する作業量の補正
  - ・ 補正内容：標準作業量を20%低下する補正

また、「森林整備保全事業設計積算要領」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ次の補正係数を乗じるものとする。

- ・ 共通仮設費

施工地域区分	地域補正係数	復興係数 1.1 (熊本県内)
市街地(DID補正)(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(2)	1.2	1.32
市街地(DID補正)(2)	1.2	1.32
山間僻地及び離島	1.3	1.43
補正無し	1.0	1.10

- ・ 現場管理費：1.1

詳しくは、林野庁のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan\\_kijun.html](http://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan_kijun.html)

を参照すること。

- (11) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、そ

の取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休 2 日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が 4 週 8 休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(12) 本工事は、令和 5 年 3 月 1 日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

[https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan\\_kouhyou.html#290327](https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327)

を参照すること。

(13) 本工事は、令和 4 年度積算基準に基づくものであるが、令和 5 年 3 月 29 日に「令和 5 年 4 月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和 5 年 3 月 29 日付け 4 林整計第 868 号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第 63 条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 =  $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 $k$ 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

$k$ ：当初契約の落札率

## 2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第 70 条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係る B、C 又は D 等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D 等級においては資格点数が 1,000 点以上の格付者であること（注：B 等級の場合は削除）（「会社更生法」（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除

く。)でないこと。

(4) 平成 20 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20% 以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体において、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③ 林道規定に定める自動車道 2 級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」（昭和 24 年法律第 100 号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2 級土木施工管理技士、2 級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。
- ② 平成 20 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管

理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者  
ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間（令和3年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事でも工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）

(入札説明書を参照のこと。)

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。

- ・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。(ただし、適用除外者は除く。)

### 3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間: 令和5年7月3日から令和5年7月14日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 提出先: 〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311  
メールアドレス: E-mail: ky-kumanan@maff.go.jp
- ③ その他: 電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和3年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。  
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩



序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

## 5 入札手続等

### (1) 担当部局

〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311  
メールアドレス：E-mail：ky-kumanan@maff.go.jp

### (2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和5年6月30日から令和5年7月31日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和5年8月1日10時00分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和5年8月1日10時00分とし、熊本南部森林管理署 入札室において入札。
- ③ 開札は、令和5年8月1日10時05分に、熊本南部森林管理署 入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

## 6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（人吉代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和 27 年法律第 184 号）第 2 条第 4 項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 熊本南部森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第 1 回の入札に際し、第 1 回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第 1 第 1 項の規定に基づく指名停止又は第 10 の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に 2 の (5) に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で 1 名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku\\_yakkan/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html)

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査

基準価格に関する情報聴取

- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。



## 入札執行調書

調達案件番号(第003807006020230004号)				調達案件名称		矢岳林道改良工事							
業者名称	技術評価点								入札第1回			備考	
	総計	標準点	技術提案加算点						施工 体制 評価 点	金額	評価値		順位
			換算 加算点 (小計)	企業 の 施工 実績	配置 予定 技術 者の 能力	地域 精 通 度	企業 の 信 頼 性	地域 へ の 貢 献 ・ 働 き 方 改 革					
昭和建設 (株)	152	100	22	10	5	2	0	5	30	30,000,000	50.666	1	落札

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日                      令和05年8月1日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官                              高木 周一

---

立会・確認職員                      川口 文明

---

平野 耕一



# 明 細 表

1	土工	点在A					
コトNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	500
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		3.00	工種	0	0	
7001	礫質土切土	0.45BH 地山 5,000m3未満	879.00	m3	525	461,475	
7002	運搬残土 400m	改良災害用 5,000m3未満	894.00	m3	1,592	1,423,248	
7003	盛土法面整形(切取整形)(普)	BH=0.45m3 礫質土	90.00	m2	458	41,220	
頁 計						1,925,943	
						1,925,000	
計						[1925943]	
割出単価						641,666	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					65,160	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					934,902	
	金額計の内 形成材料					0	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					75,096	



# 明 細 表

2 擁壁工		点在A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	コンクリートブロック積 I 型	熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	500
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施工各種 ]		9.00	工種	0	0	
7013	コンクリートブロック積	胴込・裏込材(碎石)有り 1型	17.40	m2	29,304	509,889	
4596	床堀 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.45BH 地山 制限一 障害無	25.00	m3	463	11,575	
7014	基面整正	人力	5.20	m2	403	2,095	
7015	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	5.20	m2	1,340	6,968	
4464	埋戻工D	タンパ	11.20	m3	2,759	30,900	
7016	コンクリートブロック積基礎(A)	バックホウ(クレーン機能付き)打設	6.00	m	14,065	84,390	
7017	コンクリートブロック積天端コンクリート		6.00	m3	3,718	22,308	
7018	小口止コンクリート	バックホウ(クレーン機能付き)打設 厚30cm 左右2箇所	1.10	m3	77,925	85,717	
6229	伸縮目地取付	厚10mm	3.60	m2	2,886	10,389	
頁 計						764,231	
計						[764231]	764,000
割出単価						84,888	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						209,239	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						21,230	
金額計の内 形成材料						273,846	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						16,094	

# 明 細 表

3	溝渠工	点在A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	500
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		4.00	工種	0	0	
7008	鉄筋コンクリート横断溝 300型	踏切版と組合せ 床堀0.45BH 障害無	4.20	m	52,942	222,356	
7009	鉄筋コンクリート横断溝 400型	踏切版と組合せ 床堀0.45BH 障害無	8.40	m	66,842	561,472	
7010	鉄筋コンクリート横断溝 400型	アスファルト舗装と組合せ 床堀0.45BH 障害無	20.80	m	67,033	1,394,286	
7020	横断溝踏切版	C型 1.0×0.16×3.1m	3.00	箇所	234,800	704,400	
頁 計						2,882,514	
計						2,882,000	
割出単価						720,500	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						208,217	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						8,046	
金額計の内 形成材料						2,611,368	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						45,566	

# 明 細 表

4 舗装工		点在A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	500
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7019	アスファルト舗装工	表層厚4cm	2,198.00	m2	4,508	9,908,584	
頁 計						9,908,584	
計						9,908,000	
割出単価						9,908,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						615,440	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						589,064	
金額計の内 形成材料						8,352,400	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						76,930	

# 明 細 表

○ 1# 点在A ▼

5	間接工事費(共通仮設費)	支給品費・無償貸付機械評価額	区分費等・飛行経費	備考			
(構造)	T 直接工事費(+)	15,479,000	o 適用諸経費率	11 舗装工事			
	A 積上仮設費等(+)	0	a 原定率共通仮設費率(%)	15.45			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	15,479,000	d 採用仮設費率 a * b * c	16.07			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.43 %	1.00	式		221,000	
	小計					221,000	
	定率共通仮設費	P * 16.07 %	1.00	式		2,487,000	
	計					2,708,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額		0 %割増			0	

# 明 細 表

○ 1# 点在A ▼

6	間接工事費・現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	(ワロカ回カ)	(ワロカ回カ)	(ワロカ略称)																																																																																																																																					
	(構造)	熊本南部森林管理署	本署	62	500	熊本																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現場管理費		1.0	式	-	7,223,000																																																																																																																																					
	計					7,223,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A</td> <td style="width: 45%;">直接工事費</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">15,479,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">18,187,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">18,187,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">37.47</td> <td>%</td> <td colspan="2">11 舗装工事</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td></td> <td>日 (</td> <td colspan="2">230 日)</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>K</td> <td>真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>L</td> <td>真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>O</td> <td>週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">39.72</td> <td>%</td> <td colspan="2">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q</td> <td>算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">7,223,876</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>R</td> <td>端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-876</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">7,223,000</td> <td>円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>							A	直接工事費		15,479,000	円			B	純工事費	(支給品費等含まない)	18,187,000	円			C	産業廃棄物処分費等			円			D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,187,000	円			E	現場管理费率	(Dで算定)	37.47	%	11 舗装工事		F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日 (	230 日)		G	冬期期間内工期			日			H	級地区分補正係数		0.00				I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%			J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%			K	真夏日		0	日			L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%			M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%			N	施工地域補正係数		1.00				O	週休2日補正係数		1.06				P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	39.72	%	(J + Mの最大は2.0%)		Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	7,223,876	円			R	端数切捨額	(千円止)	-876	円			S	現場管理費	(Q + R)	7,223,000	円		
A	直接工事費		15,479,000	円																																																																																																																																							
B	純工事費	(支給品費等含まない)	18,187,000	円																																																																																																																																							
C	産業廃棄物処分費等			円																																																																																																																																							
D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,187,000	円																																																																																																																																							
E	現場管理费率	(Dで算定)	37.47	%	11 舗装工事																																																																																																																																						
F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日 (	230 日)																																																																																																																																						
G	冬期期間内工期			日																																																																																																																																							
H	級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																								
I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
K	真夏日		0	日																																																																																																																																							
L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
N	施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																								
O	週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																								
P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	39.72	%	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																						
Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	7,223,876	円																																																																																																																																							
R	端数切捨額	(千円止)	-876	円																																																																																																																																							
S	現場管理費	(Q + R)	7,223,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

# 明 細 表

一般管理費等																																																																					
(構造) 計算内容は下記参照		(森林管理署名)	(事務所名)	(坪数)	(坪数)	(坪数略称)																																																															
		熊本南部森林管理署	本署	62	500	熊本																																																															
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																															
	一 般 管 理 費 等		1.0	式	-	5,107,000																																																															
	計					5,107,000																																																															
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">O 工事原価</td> <td style="width: 30%;">点在A</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">25,410,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)</td> <td style="text-align: right;">25,410,000 円</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>一般管理費等率 (Aで算定)</td> <td style="text-align: right;">20.06 %</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>補正係数</td> <td style="text-align: right;">1.00</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>補正一般管理費等率 (B * C)</td> <td style="text-align: right;">20.06 %</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>率部一般管理費等額 (A * D / 100)</td> <td style="text-align: right;">5,097,246 円</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>契約保証補正值</td> <td style="text-align: right;">0.04 %</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>契約保証補正額 (A * F / 100)</td> <td style="text-align: right;">10,164 円</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>算定一般管理費等 (E + G)</td> <td style="text-align: right;">5,107,410 円</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>採用一般管理費等 (千円止)</td> <td style="text-align: right;">5,107,000 円</td> </tr> </table>							O 工事原価	点在A	25,410,000 円			円			円			円			円			円			円			円			円			円			円			円	A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	25,410,000 円	B	一般管理費等率 (Aで算定)	20.06 %	C	補正係数	1.00	D	補正一般管理費等率 (B * C)	20.06 %	E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	5,097,246 円	F	契約保証補正值	0.04 %	G	契約保証補正額 (A * F / 100)	10,164 円	H	算定一般管理費等 (E + G)	5,107,410 円	I	採用一般管理費等 (千円止)	5,107,000 円
O 工事原価	点在A	25,410,000 円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
		円																																																																			
A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	25,410,000 円																																																																			
B	一般管理費等率 (Aで算定)	20.06 %																																																																			
C	補正係数	1.00																																																																			
D	補正一般管理費等率 (B * C)	20.06 %																																																																			
E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	5,097,246 円																																																																			
F	契約保証補正值	0.04 %																																																																			
G	契約保証補正額 (A * F / 100)	10,164 円																																																																			
H	算定一般管理費等 (E + G)	5,107,410 円																																																																			
I	採用一般管理費等 (千円止)	5,107,000 円																																																																			
備考 係数は四捨五入 金額は切捨																																																																					

## 割 増 単 価 表

7001 礫質土切土		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-3 3 (1)	0.45BH 地山 5,000m3未満	熊本	62	人吉②	500'	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4492	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	525	525	
計		週休:4週8休以上				525	
		単 価	1.0 m3当り			525	
		単価の内労務費の金額				246	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限一 障害無							

## 割 増 単 価 表

7002 運搬残土 400m		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共1-4(3) 共1-8	改良災害用 5,000m3未満	熊本	62	人吉②	500	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6001	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限一 障害なし	1.00	m3	89	89	
4145	ダンプトラック運転経費	10t (+0%) タイヤ損耗費:普通	1/12.44	時間	9,703	780	
4511	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	338	338	
4633	締固め(路体・築堤等)	搭乗式コンパインド型 3-4t	1.00	m3	385	385	
計		週休:4週8休以上				1,592	
		単 価			1.0 m3当り	1,592	
		単価の内労務費の金額				852	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7003 盛土法面整形(切取整形)(普)		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-10-2	BH=0.45m3 礫質土	熊本	62	人吉②	500	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.10	人	26,775	2,678	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.50	人	20,160	10,080	
4036	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.80m3[0.60m3]割増 0%	3.10	時間	10,672	33,083	
計		週休:4週8休以上				45,841	
		単 価		1.0 m2当り		458	
		単価の内労務費の金額				246	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7004 不陸整正		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	不陸整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	110	110	
計		週休:4週8休以上				110	
		単 価		1.0 m2当り		110	
		単価の内労務費の金額				74	
		単価の内形成材料の金額				9	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7005 上層路盤工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 車道・路肩部	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	上層路盤(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	1,590	1,590	
計		週休:4週8休以上				1,590	
		単 価		1.0 m2当り		1,590	
		単価の内労務費の金額				162	
		単価の内形成材料の金額				1,374	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7006 下層路盤工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 車道・路肩部	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	下層路盤(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	1,034	1,034	
計		週休:4週8休以上				1,034	
		単 価		1.0 m2当り		1,034	
		単価の内労務費の金額				162	
		単価の内形成材料の金額				818	
[摘要]							

### 割 増 単 価 表

7007 表層工			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 車道・路肩部	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	表層(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	1,774	1,774	
計		週休:4週8休以上				1,774	
		単 価		1.0 m2当り		1,774	
		単価の内労務費の金額				150	
		単価の内形成材料の金額				1,599	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7008 鉄筋コンクリート横断溝 300型			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2-4	踏切版と組合せ 床堀0.45BH 障害無	熊本	62	人吉②	500	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2832	鉄筋コンクリート横断溝	300型	10.00	m	48,100	481,000	
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.20	人	26,775	5,355	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.20	人	23,205	4,641	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.80	人	20,160	16,128	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊(ラッチャ型・油圧伸縮型)	0.20	日	37,440	7,488	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	33,612	672	
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.01	人	26,775	268	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.12	人	20,160	2,419	
6096	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	7.40	m <sup>2</sup>	836	6,186	
4595	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	3.00	m <sup>3</sup>	340	1,020	
3701	再生クランチャー		1.01	m <sup>3</sup>	4,200	4,242	割増率20%
計			週休:4週8休以上		529,419		
			単 価		1.0 m当り		52,942
			単価の内労務費の金額		3,473		
			単価の内形成材料の金額		48,524		
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7009 鉄筋コンクリート横断溝 400型			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共4-2-4	踏切版と組合せ 床堀0.45BH 障害無	熊本	62	人吉②	500	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2833	鉄筋コンクリート横断溝	400型	10.00	m	60,000	600,000	
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.30	人	26,775	8,033	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.30	人	23,205	6,962	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.10	人	20,160	22,176	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチェット型・油圧伸縮ソフ型)	0.30	日	37,440	11,232	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	48,403	968	
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.03	人	26,775	803	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.23	人	20,160	4,637	
6096	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	8.40	m <sup>2</sup>	836	7,022	
4595	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	4.54	m <sup>3</sup>	340	1,544	
3701	再生クッシャーラン		1.03	m <sup>3</sup>	4,200	4,326	割増率20%
4464	埋戻工D	タンパ	0.26	m <sup>3</sup>	2,759	717	
計						668,420	
			単 価		1.0 m当り	66,842	
			単価の内労務費の金額			5,022	
			単価の内形成材料の金額			60,433	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7010 鉄筋コンクリート横断溝 400型		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2-4	アスファルト舗装と組合せ 床堀0.45BH 障害無	熊本	62	人吉②	500	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2833	鉄筋コンクリート横断溝	400型	10.00	m	60,000	600,000	
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.30	人	26,775	8,033	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.30	人	23,205	6,962	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.10	人	20,160	22,176	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチェット型・油圧伸縮ジブ型)	0.30	日	37,440	11,232	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	48,403	968	
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.03	人	26,775	803	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.23	人	20,160	4,637	
6096	基礎碎石工	20cm以下 0.80BH	8.40	m <sup>2</sup>	836	7,022	
4595	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害無	4.65	m <sup>3</sup>	340	1,581	
3701	再生クッシャーラン		1.03	m <sup>3</sup>	4,200	4,326	割増率20%
4464	埋戻工D	タンバ	0.94	m <sup>3</sup>	2,759	2,593	
計		週休:4週8休以上				670,333	
		単 価	1.0 m当り		67,033		
		単価の内労務費の金額				5,208	
		単価の内形成材料の金額				60,433	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7011 布団かご工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 階段式	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	ふとんかご	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	14,620	14,620	
計		週休:4週8休以上				14,620	
		単 価		1.0 m当り		14,620	
		単価の内労務費の金額				4,434	
		単価の内形成材料の金額				9,348	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7012 胴込・裏込材(碎石)			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	胴込・裏込材(碎石)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	9,877	9,877	
計		週休:4週8休以上				9,877	
		単 価		1.0 m3当り		9,877	
		単価の内労務費の金額				4,098	
		単価の内形成材料の金額				4,964	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7014 基面整正		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 人力	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	403	403	
計		週休:4週8休以上				403	
		単 価		1.0 m2当り		403	
		単価の内労務費の金額				403	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7016 コンクリートブロック積基礎(A)			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) バックホウ(クレーン機能付き)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	78,140	14,065	
計		週休:4週8休以上				14,065	
		単 価		1.0 m当り		14,065	
		単価の内労務費の金額				8,168	
		単価の内形成材料の金額				5,518	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7017		コンクリートブロック積天端コンクリート			熊本南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	61,970	3,718	
計		週休:4週8休以上				3,718	
		単 価			1.0 m3当り	3,718	
		単価の内労務費の金額				2,003	
		単価の内形成材料の金額				1,597	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7018 小口止コンクリート			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) バックホウ(クレーン機能付き)打設 厚30cm 左右2箇所	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	1.1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.10	m3	36,650	40,315	
8011	型枠	施工パッケージ単価計算参照	5.40	m2	8,408	45,403	
計		週休:4週8休以上				85,718	
		単 価		1.0 m3当り		77,925	
		単価の内労務費の金額				51,774	
		単価の内形成材料の金額				24,564	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7019 アスファルト舗装工			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 表層厚4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	500	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7004	不陸整正		100.00	m2	110	11,000	
7005	上層路盤工	車道・路肩部	100.00	m2	1,590	159,000	
7006	下層路盤工	車道・路肩部	100.00	m2	1,034	103,400	
7007	表層工	車道・路肩部	100.00	m2	1,774	177,400	
計		週休:4週8休以上				450,800	
		単 価			1.0 m2当り	4,508	
		単価の内労務費の金額				548	
		単価の内形成材料の金額				3,800	
[摘要]							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
不陸整正				m2	113.44	110.20	8001	施工パ-179-1	
条件区分									
補足材料の有無		無し							
補足材料平均厚さ		-							
補足材料		-							
機労材		代表規格					構成比	基準単価	熊本
K(機械)							*印:賃料	25.46	
	K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m					12.56	18,300	17,900
	K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m					9.73	13,600	13,600
	K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t				*	3.17	4,420	2,569
R(労務)							67.79		
	R1	運転手(特殊)					42.97	24,600	23,835
	R2	特殊作業員					13.06	24,700	23,205
	R3	普通作業員					9.52	21,600	20,160
	R4	土木一般世話役					2.24	25,500	26,775
Z(材料)							6.75		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油					6.75	115	138
	Z2						-		
	Z3						-		
	Z4						-		
S(市場単価)							-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 113.44 \times \left( \frac{12.56}{100} \times \frac{17,900}{18,300} + \frac{9.73}{100} \times \frac{13,600}{13,600} + \frac{3.17}{100} \times \frac{2,569}{4,420} \right) \times \frac{25.46}{67.79} \\ & + \left( \frac{42.97}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{13.06}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{9.52}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{2.24}{100} \times \frac{26,775}{25,500} \right) \times \frac{67.79}{6.75} \\ & + \left( \frac{6.75}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.75}{6.75} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \end{aligned}$									
積算単価 = 110.20									
週休:4週8休以上									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
上層路盤(車道・路肩部)				m2	545.99	1,590.00	8002	施工パ-182-9	
条件区分									
材料	粒度調整碎石 RM-40								
平均幅員	-								
1層当り平均仕上り厚	-								
全仕上り厚	10cm								
施工区分	1層施工								
瀝青材料種類	-								
機労材	代表規格						構成比	基準単価	熊本
K(機械)	*印:賃料						10.36		
K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m						4.19	18,300	17,900
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m						3.24	13,600	13,600
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t						* 1.06	4,420	2,569
R(労務)							31.02		
R1	運転手(特殊)						14.32	24,600	23,835
R2	特殊作業員						4.97	24,700	23,205
R3	普通作業員						4.74	21,600	20,160
R4	土木一般世話役						1.40	25,500	26,775
Z(材料)							58.62		
Z1	粒度調整碎石 RM-40						55.88	120,000	530,000
Z2	軽油 1.2号 バトロール給油						2.25	115	138
Z3	-						-		
Z4	-						-		
S(市場単価)	-						-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 545.99 \times \left\{ \left( \frac{4.19}{100} \times \frac{17,900}{18,300} + \frac{3.24}{100} \times \frac{13,600}{13,600} + \frac{1.06}{100} \times \frac{2,569}{4,420} \right) \times \frac{10.36}{100} \right. \\ & + \left( \frac{14.32}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{4.97}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{4.74}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{1.40}{100} \times \frac{26,775}{25,500} \right) \times \frac{31.02}{100} \\ & + \left( \frac{55.88}{100} \times \frac{530,000}{120,000} + \frac{2.25}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{58.62}{100} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \\ \text{積算単価} = & 1,590.00 \end{aligned}$									
週休:4週8休以上									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		
下層路盤(車道・路肩部)	積算単位	標準単価	積算単価	8003	コードNo.	
	m2	1,127.00	1,034.00	8003	施工パ-180-1	
条件区分						
全仕上り厚	20cm					
施工区分	1層施工					
材料	再生クラッシャラン C-40					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	熊本
K(機械)				*印:賃料	5.01	
K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]	ブレード幅3.1m		2.03	18,300	17,900
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]	運転質量10t 締固め幅2.1m		1.57	13,600	13,600
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	質量8~20t	*	0.51	4,420	2,569
R(労務)				15.02		
R1	運転手(特殊)			6.94	24,600	23,835
R2	特殊作業員			2.41	24,700	23,205
R3	普通作業員			2.29	21,600	20,160
R4	土木一般世話役			0.67	25,500	26,775
Z(材料)				79.97		
Z1	再生クラッシャラン C-40			78.64	930,000	840,000
Z2	軽油 1.2号 バトロール給油			1.09	115	138
Z3	-			-	-	-
Z4	-			-	-	-
S(市場単価)	-			-	-	-
計算式						
$  \begin{aligned}  \text{積算単価} &= 1,127.00 \times \left( \frac{2.03}{100} \times \frac{17,900}{18,300} + \frac{1.57}{100} \times \frac{13,600}{13,600} + \frac{0.51}{100} \times \frac{2,569}{4,420} \right) \times \frac{5.01}{6.94 + 2.41 + 2.29 + 0.67} \\  &+ \left( \frac{6.94}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{2.41}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{2.29}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{0.67}{100} \times \frac{26,775}{25,500} \right) \times \frac{15.02}{79.97} \\  &+ \left( \frac{78.64}{100} \times \frac{840,000}{930,000} + \frac{1.09}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{78.64 + 1.09 + 0 + 0}{78.64 + 1.09 + 0 + 0} \\  &+ \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{5.01}{5.01} + \frac{15.02}{15.02} + \frac{79.97}{79.97} + \frac{0.00}{0.00} \\  \text{積算単価} &= 1,034.00  \end{aligned}  $						
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.	
表層(車道・路肩部)				8004		施工パ-189-83	
積算単位	標準単価	積算単価	条件区分				
m2	1,513.40	1,774.00					
平均幅員	3.0m超						
1層当り平均仕上り厚	40mm						
材料	再生密粒度アスコン(20)						
瀝青材料種類	プライムコート PK-3						
機労材							
代表規格				構成比	基準単価	熊本	
K(機械)	*印:賃料			1.64			
K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] 舗装幅2.3~6.0m	*		1.05	30,600	29,401	
K2	タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)] 質量13t	*		0.16	4,810	5,307	
K3	ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量10t 締固め幅2.1m	*		0.16	4,485	5,172	
R(労務)				10.38			
R1	普通作業員			3.72	21,600	20,160	
R2	特殊作業員			2.12	24,700	23,205	
R3	運転手(特殊)			2.09	24,600	23,835	
R4	土木一般世話役			0.72	25,500	26,775	
Z(材料)				87.98			
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(20) 見積単価			79.82	480,000	576,000	
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			7.61	92	111	
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			0.46	115	138	
Z4	-			-			
S(市場単価)				-			
計算式							
$\text{積算単価} = 1,513.40 \times \left( \frac{1.05}{100} \times \frac{29,401}{30,600} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,307}{4,810} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,172}{4,485} \right) \times \frac{1.64}{1.05 + 0.16 + 0.16} + \left( \frac{3.72}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{2.12}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{2.09}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{0.72}{100} \times \frac{26,775}{25,500} \right) \times \frac{10.38}{3.72 + 2.12 + 2.09 + 0.72} + \left( \frac{79.82}{100} \times \frac{576,000}{480,000} + \frac{7.61}{100} \times \frac{111}{92} + \frac{0.46}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{-} \right) \times \frac{87.98}{79.82 + 7.61 + 0.46 + -} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{-}{100} \times \frac{-}{-} - \frac{1.64}{100} - \frac{87.98}{100} - \frac{0.00}{100}$							
積算単価 = 1,774.00							
週休:4週8休以上							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
ふとんかご				m	13,617.00	14,620.00	8005	施工パ-123-5	
条件区分									
作業区分		設置							
ふとんかご種別		階段式							
ふとんかご規格		高さ50cm×幅120cm							
機労材		代表規格					構成比	基準単価	熊本
K(機械)						*印:賃料	6.33		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)					6.33	18,400	17,800
	K2	-					-		
	K3	-					-		
R(労務)							34.14		
	R1	普通作業員					19.03	21,600	20,160
	R2	特殊作業員					5.80	24,700	23,205
	R3	運転手(特殊)					5.20	24,600	23,835
	R4	土木一般世話役					4.11	25,500	26,775
Z(材料)							59.53		
	Z1	詰石 割栗石 150~200mm 見積単価					26.49	6,320	6,700
	Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm					24.67	3,360	4,195
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油					2.43	115	138
	Z4	-					-		
S(市場単価)	-								
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 13,617.00 \times \left( \left( \frac{6.33}{100} \times \frac{17,800}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{23,205} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{23,835} \right) \times \frac{6.33}{6.33} + \left( \frac{19.03}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{5.80}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{5.20}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{4.11}{100} \times \frac{26,775}{25,500} \right) \times \frac{34.14}{59.53} \right. \\ & + \left( \frac{26.49}{100} \times \frac{6,320}{6,700} + \frac{24.67}{100} \times \frac{4,195}{3,360} + \frac{2.43}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{59.53}{26.49 + 24.67 + 2.43 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \\ \text{積算単価} = & 14,620.00 \end{aligned}$									
週休:4週8休以上									

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.	
胴込・裏込材(砕石)				8006		施工パ-043-1	
積算単位	標準単価	積算単価		条件区分			
m3	6,585.40	9,877.00					
ブロックの種類	間知・平・連筋・緑化ブロック						
胴込・裏込材規格	再生砕石 RC-40						
機労材	代表規格				構成比	基準単価	熊本
K(機械)					*印:賃料	10.16	
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t				*	10.16	9,840
K2	-				-	-	-
K3	-				-	-	-
R(労務)					66.13		
R1	普通作業員				39.39	21,600	20,160
R2	特殊作業員				15.00	24,700	23,205
R3	運転手(特殊)				11.20	24,600	23,835
R4	-				-	-	-
Z(材料)					23.71		
Z1	再生クラッシュラン RC-40 見積単価				20.40	1,200	4,200
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油				3.31	115	138
Z3	-				-	-	-
Z4	-				-	-	-
S(市場単価)	-				-	-	-
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 6,585.40 \times \left( \frac{10.16}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,600} \right) \times \frac{10.16}{10.16} + \frac{0}{100} \times \frac{66.13}{66.13} \\ & + \left( \frac{39.39}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{15.00}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{11.20}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,600} \right) \times \frac{66.13}{39.39 + 15.00 + 11.20 + 0} \\ & + \left( \frac{20.40}{100} \times \frac{4,200}{1,200} + \frac{3.31}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{23.71}{20.40 + 3.31 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{10.16} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{66.13} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{23.71} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0.00} \end{aligned}$							
積算単価 = 9,877.00							
週休:4週8休以上							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.	
基面整正				8007	施工パ-017-1		
積算単位	標準単価	積算単価	条件区分				
m2	432.00	403.20					
機労材							
代表規格			構成比	基準単価	熊本		
K(機械)		*印:賃料	0.00				
K1	-		-				
K2	-		-				
K3	-		-				
R(労務)			100.00				
R1	普通作業員		100.00	21,600	20,160		
R2	-		-				
R3	-		-				
R4	-		-				
Z(材料)			0.00				
Z1	-		-				
Z2	-		-				
Z3	-		-				
Z4	-		-				
S(市場単価)							
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 432.00 \times \left( \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 0.00 \\ & + \left( \frac{100.00}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{100.00}{100.00 + 0.00} \\ & + \left( \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{0.00}{0.00} \\ & + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{0.00}{100} \times 0.00 \end{aligned}$							
積算単価 = 403.20							
週休:4週8休以上							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.	
現場打基礎コンクリート				8008		施工パ-047-1	
積算単位	標準単価	積算単価	条件区分				
m3	67,297.00	78,140.00					
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)						
基礎碎石の有無	有り						
養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	熊本	
K(機械)				*印:賃料	2.53		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	*	1.78	9,840	11,991	
	K2	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)	*	0.75	8,800	11,149	
	K3	-	-	-	-		
R(労務)					69.84		
	R1	型わく工		20.39	26,300	25,410	
	R2	普通作業員		20.12	21,600	20,160	
	R3	土木一般世話役		10.15	25,500	26,775	
	R4	特殊作業員		8.58	24,700	23,205	
Z(材料)					27.63		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 18-8-40BB 小型車割増 見積単価		22.83	14,500	24,300	
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.38	115	138	
	Z3	-		-	-		
	Z4	-		-	-		
S(市場単価)					-		
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 67,297.00 \times \left( \frac{1.78}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0.75}{100} \times \frac{11,149}{8,800} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{2.53}{100} \\ & + \left( \frac{20.39}{100} \times \frac{25,410}{26,300} + \frac{20.12}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{10.15}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{8.58}{100} \times \frac{23,205}{24,700} \right) \times \frac{69.84}{100} \\ & + \left( \frac{22.83}{100} \times \frac{24,300}{14,500} + \frac{1.38}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{-} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{-} \right) \times \frac{27.63}{100} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{2.53}{-} + \frac{69.84}{100} \times \frac{27.63}{-} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0}{-} \end{aligned}$							
積算単価 = 78,140.00							
週休:4週8休以上							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
天端コンクリート	m3	51,996.00	61,970.00	8009	施工パ-048-1	
条件区分						
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)					
養生工の種類	一般養生					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	熊本
K(機械)	*印:賃料			3.08		
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排気ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			* 3.08	9,840	11,991
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				65.97		
R1	型わく工			21.29	26,300	25,410
R2	普通作業員			15.03	21,600	20,160
R3	土木一般世話役			12.65	25,500	26,775
R4	特殊作業員			6.17	24,700	23,205
Z(材料)				30.95		
Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 18-8-40BB 小型車割増 見積単価			29.55	14,500	24,300
Z2	軽油 1.2号 バトロール給油			1.40	115	138
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 51,996.00 \times \left( \frac{3.08}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{3.08}{3.08} + \\ & + \left( \frac{21.29}{100} \times \frac{25,410}{26,300} + \frac{15.03}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{12.65}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{6.17}{100} \times \frac{23,205}{24,700} \right) \times \frac{65.97}{21.29 + 15.03 + 12.65 + 6.17} + \\ & + \left( \frac{29.55}{100} \times \frac{24,300}{14,500} + \frac{1.40}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{30.95}{29.55 + 1.40 + 0 + 0} + \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{3.08}{3.08} + \frac{65.97}{100} + \frac{30.95}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$					
積算単価 =	61,970.00					
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	28,884.00	36,650.00	8010	施工パ-141-23	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材						
		代表規格		構成比	基準単価	熊本
K(機械)			*印:賃料	4.44		
	K1	バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.19	9,940	12,230
	K2	-				
	K3	-				
R(労務)				37.63		
	R1	特殊作業員		11.11	24,700	23,205
	R2	普通作業員		10.09	21,600	20,160
	R3	土木一般世話役		7.32	25,500	26,775
	R4	運転手(特殊)		6.89	24,600	23,835
Z(材料)				57.93		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 18-8-40BB 見積単価		55.99	15,100	22,300
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.83	115	138
	Z3	-				
	Z4	-				
S(市場単価)	-					
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,884.00 \times \left[ \left( \frac{4.19}{100} \times \frac{12,230}{9,940} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.44}{100} + \left( \frac{11.11}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{10.09}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{7.32}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{6.89}{100} \times \frac{23,835}{24,600} \right) \times \frac{37.63}{100} + \left( \frac{55.99}{100} \times \frac{22,300}{15,100} + \frac{1.83}{100} \times \frac{138}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.93}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right] \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ \text{積算単価} = & 36,650.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠				m2	8,707.90	8,408.00	8011	施工パ-143-1
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		鉄筋・無筋構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-				-		
	K2	-				-		
	K3	-				-		
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				47.44	26,300	25,410
	R2	普通作業員				24.80	21,600	20,160
	R3	土木一般世話役				9.07	25,500	26,775
	R4	-				-		
Z(材料)						0.00		
	Z1	-				-		
	Z2	-				-		
	Z3	-				-		
	Z4	-				-		
S(市場単価)		-				-		
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 8,707.90 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{26,300} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{0.00}{100} \\ & + \left( \frac{47.44}{100} \times \frac{25,410}{26,300} + \frac{24.80}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{9.07}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{100} \\ & + \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 8,408.00								
週休:4週8休以上								

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名 称	再生クラツチャーラン	
規 格		
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	4,200	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3701	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目		入力事項	
申込番号	3702		
コードNo			
名称	生コンクリート 小型車割増		
規格	18-8-40BB		
類別番号	20	20 材料・資材	▼
備考			
単位	m3		
参考	高炉セメント		
金額	24,300	(略称↓)	
登録地区	62	熊本	
登録番号	3702	登録完了	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目